

「聞こう！知ろう！集まろう！医療と介護の仲間たち PART2」

アンケート回収 74名 （出席者：136名 回収率54.4%）

1 研修会の内容について

- ①基調講演『高齢者のてんかん診療』
- ②情報提供・グループワーク『聞いて 話して 納得！ いわゆる“しせつ・シセツ・施設”』

2 医療・介護の連携についての意見等

- ・以前より連携しやすくなった。皆さん親切に関わってくれていた。
- ・毎回多職種の方と一緒に研修できる機会なので、今後も継続してほしいです。
- ・ケアマネとしてまだまだわからないことがあり、又この様な機会があれば良いと思った。
- ・以前に比べてずいぶん、やりとりはしやすくなったと思います。
- ・油川先生のお話参考になりました。
- ・上川中部圏域でも振興局主催の標記会議を開催していますが、旭川市が入っていないことが課題となっているので、この研修は大変参考になっています。
- ・以前からみると、医療・介護連携はスムーズになり、CMも意識的に関わってると思います。ただ理解がない病院の先生も実際にいるので、その部分が課題だったりMSWとの関わりが重要と思いました。
- ・住宅改修の時などに、PTの方と一緒に訪問などをすると本人にも良く、スムーズに話しが進むと思いました。
- ・顔の見える関係、大切だと思います。医療関係の方との研修会は勉強になります。
- ・同じグループに施設職員の方がいなかったのが、施設職員の方の意見が聞けなかったのが少し残念でしたが、多職種の方と意見交換ができてとても勉強になりました。
- ・油川先生の講話はとても参考になりました。
- ・つながりを持てる機会なのでとても良いと思います。
- ・相互に想いを受け止めた上で、自分の専門領域など伝えなくてはならないこともあると思う。
- ・利用者様の通院されている病院看護師から情報提供されており、ありがたく想っています。私達も、病院側と情報共有していく必要性を感じています。
- ・薬局との連携について参考になりました。
- ・医療と介護の連携については連携を図れてきているが、まだまだより深く連携を図れていない所があると感じました。顔が見えて、スムーズな連携が図られることでよりよい支援につながると想います。
- ・今日は、以前から知りたかった施設の区分について知れたのが良かったです。また、同じグループにケアマネさんが多くて、疑問を沢山聞く事ができて良かったです。
- ・楽しく連携でき学ぶことができました。
- ・包括がもっと中心になって取り組むことが必要であることがよくわかりました。Dr、施設職員とのグループワークで新しい意見を聞くことができて良かったと思います。ありがとうございます。

- 施設入所を検討するにあたっての施設選びの基準を居宅などから聞いてみたい。
- 情報提供など共有出来て利用者様にとって、また御家族様も安心している事が多いです。これからも医療と連携とって行きます。
- 介護・医療共に互いの分野への理解を深めなければいけない。
- 多職種の交流ができてとても良い研修会でした。今後も続けてほしいと思います。
- なかなか交流できないので、色々な職の方と話せてとても良かったです。
- 様々な職種の方と情報交換や課題の共有ができ、今後の支援にいかせていけたらと思います。疾患の理解することで早期に対応し、生活の質を高めることができると思います。てんかんについてわかりやすい内容でした。施設の情報等も個々に適した情報提供ができるわかりやすい内容でした。
- 患者或いは入所者、利用者の情報が、連続性が保たれ引き継がれることが重要と考えています。また、その方々の周辺に居る方々（ご家族）の様々な支援内容を提案することが、連携の向上に寄与するものと考えています。